

校長室だより
NO. 4
平成31年4月18日

すべては光る

梅園小学校長
たか すりょうへい
高 須 亮 平

学級代表と1年生のお世話係、ありんこ長（委員会委員長）を任命しました

先週の初めの4月15日（月）の朝会で、本年度初めて全校の子どもたちが体育館にそろいました。そこでは、本年度前期、または1学期の学級代表・MAX、1年生のお世話係、ありんこ長（委員会委員長）を任命しました。そのような任命式は3年前から行い、学級や学校のリーダーとなる子どもたちを全校に紹介し、その自覚と責任を促す取り組みとしています。

子どもたちの任命を受ける返事は、学年が上がるにしたがって堂々としたものとなり、ほどよく緊張した態度からも、みんなのためにがんばろうとする、やる気があふれる姿



春の風の中を泳ぐ正門のこいのぼり

を感じました。この平成31年度の実質的なスタートが、春の風を泳ぐこいのぼりのように、とても気持ちよく切ることができました。

任命をした子どもたちの名前は次のようです。学級代表は2年生からで、学級男女各1名です。これは学期・前後期の改選になります。1年生のお世話係はペア学級の6年生男女各1名です。ありんこ長はありんこ（委員会）の代表で各1名です。学級代表やありんこ長は、学校全体の活動を進める集団のリーダーです。

【学級代表・MAX】

2年	1組	[Redacted]	2組	[Redacted]
	3組			
	5組			
3年	1組		2組	
	3組			
4年	1組	2組		
	3組	4組		
5年	1組	2組		
	3組	4組		
6年	1組	2組		
	3組	4組		

【1年お世話係（6年）】

1年	1組	[Redacted]
	2組	
	3組	
	4組	

【ありんこ長（委員長）】

梅っ子放送局	(放送)	(6年2組)
給食ねこの手	(給食)	(6年2組)
ミュージックステージ	(音楽)	(6年4組)
ハッピー梅っ子JRC(奉仕)		(6年4組)
梅っ子ブック	(図書)	(6年4組)
梅ピカ株式会社	(美化)	(6年4組)
QQ隊	(保健)	(6年1組)
梅っ子スポーツ	(運動)	(6年4組)
梅っ子花職人	(緑化)	(6年1組)
梅っ子スマイル	(生活)	(6年3組)



6年生と1年生のペア交流

本校では、学級代表を2年生から任命し、集団を少しずつ意識した考えや行動がとれる子どもを育てようとしています。それはなぜかと言いますと、2～3年前頃からリーダーシップのある子が減ってきたように感じていたからです。梅園小学校の子どもは、人前へ出ると一歩引くような面があることを感じていたのです。しかし、このような取り組みにより、少しずつ全体のことを考えた行動ができる子どもが増えました。子どもは、自分で進んでみんなのために何かをやってみたいと思うものですし、友達と力を合わせたいと思うものです。そんな本来の気持ちを素直に表現できるようになりつつあります。やはり、学級や学校のリーダーは育てようと考えなければ育たないものです。



笑顔で楽しく1日のスタート

そのためには、まずは、責任が伴う場に子どもを置くことが大切と考えています。役割を持ち、経験する場を設定することです。その中でちょっとした成功体験により自信を持つことができますし、集団をよりよくしようと、新しいことに挑戦し、友達とチームで動くことを覚えることもできます。そのような積み重ねにより、小さな「できる」自信が、やがてはどんな環境でも揺るがない芯のある子どもになると考えます。特に、引っ込み思案な子どもには具体的なハードルを与えることが必要であり、「できる」体験を1つ1つ積むことにより、「自分でもできる」「自分ができないことは助けてもらおう」ということを身に付けることができるでしょう。

また、子どもが困っていると、大人はついつい手を差し伸べてたくなります。でも、そのときこそが問題解決の力を育てる最高のチャンスです。困難と思えた問題も「力を合わせて解決できた」という自信をつけられるようにしたいものです。「なぜ力を合わせられないのか」から「どうしたら力を合わせられるのか」というように前向きに考えられる子どもへと支えて育てたいと思います。そうすると、よりよい集団づくりには、リーダーを支えるフォロワーの存在も不可欠ということに気付くでしょう。

そのようなことを通して、子どもは集団の中で育ち、学校が社会の仕組みを学ぶ重要な場となっていくと考えるのです。